

初版作成：2019年11月19日

最終更新：2020年1月14日

お客様 各位

株式会社ディー・ディー・エス

EVE MA サポートセンター

【重要】LDAP 署名有効化に伴う EVE MA への影響について

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。弊社 EVE MA をご利用のお客様へ、Windows セキュリティ更新プログラムによる EVE MA への影響について重要なお知らせがございます。

1 概要

2020年3月に公開予定の Windows セキュリティ更新プログラムを AD サーバーに適用すると、EVE MA サーバーが AD への接続に失敗し、EVE MA クライアントから EVE MA サーバーへ接続できなくなる可能性があります。

そのため、現状では以下のような対策が必要となります。

- (1) 当該セキュリティ更新プログラムの自動適用を回避する。
- (2) Active Directory 側で LDAP 署名を無効化する。
- (3) EVE MA サーバーに対策用パッチを適用する。

上記は AD サーバーに対してセキュリティ更新プログラムが適用された際の影響となりますが、現在 EVE MA サーバー (AD LDS サーバー) 側の影響について確認を行っております。全体の影響が確認できるまでは、AD サーバー、EVE MA サーバー共に「(1) 当該セキュリティ更新プログラムの自動適用を回避する。」の対策を行ってください。

引き続き確認を行行情報のアップデートがあり次第、本資料を更新し、製品サポートサイト (<http://support.dds.co.jp>) に掲載いたします。

2 対象ソフトウェア

- ・ EVE MA サーバー
- ・ EVE MA コマンドラインツール (maconfig、maimport、ma_temp_password)
- ※ EVE FA、EVE FA Standalone 版 への影響はございません。
- ※ EVE MA R3.19.0.00 (2019年12月10日リリース) 以降については、AD サーバーの影響に対する対策を行っておりますが、別途 AD LDS サーバーの影響回避の対策が必要となる可能性がございます。

3 セキュリティ更新プログラムの内容

2020年3月に公開予定のセキュリティ更新プログラムにて、Active Directory ドメイン環境内の LDAP 通信の安全性を向上するため、LDAP 署名、および LDAP チャンネルバインディング (LDAPS 利用時) が規定で有効化されるとの情報がマイクロソフト社の Web サイトに掲載されております。

セキュリティ更新プログラムが AD サーバーに対して適用されると、EVE MA サーバーが AD の接続に失敗し、EVE MA クライアントから EVE MA サーバーに接続できなくなります。

セキュリティ更新プログラムが AD LDS サーバーに対して適用された際の影響については、現在マイクロソフト社に確認を行っております。

【参考情報】

[AD 管理者向け] 2020 年 LDAP 署名と LDAP チャンネルバインディングが有効化。

確認を！ Microsoft Security Response Center

<https://msrc-blog.microsoft.com/2019/10/02/ldapbinding/>

ADV190023 | LDAP チャンネル バインディングと LDAP 署名を有効にするためのマイクロソフト ガイダンス

<https://portal.msrc.microsoft.com/ja-JP/security-guidance/advisory/adv190023>

4 対策

未確定ではありますが、現状以下のような対策が必要となります。

- (1) 当該セキュリティ更新プログラムの自動適用を回避する。
- (2) Active Directory 側で LDAP 署名を無効化する。

マイクロソフト社 Web サイト (<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/935834/how-to-enable-ldap-signing-in-windows-server-2008>) を参考に、レジストリ LDAPServerIntegrity および ldapclient を 1 に設定する。

- (3) EVE MA サーバーに対策用パッチを適用する。

パッチの公開日は 2020 年 1 月中旬を予定しておりましたが、下記 AD LDS サーバー側の影響確認後に公開を延期いたします。現状では、1 月末の公開を予定していません。

上記は AD サーバーにセキュリティ更新プログラムが適用された際の影響となりますが、現在 EVE MA サーバー (AD LDS サーバー) 側の影響について確認を行っております。全体の影響が確認できるまでは、AD サーバー、EVE MA サーバー共に「(1) 当該セキュリティ更新プログラムの自動適用を回避する。」の対策を行ってください。

5 変更履歴

2019年11月19日 初版作成

2019年11月26日 更新情報はありません。

2019年12月3日 更新情報はありません。

2019年12月11日 「2.対象ソフトウェア」「4.対策」の内容を更新。

2019年12月17日 更新情報はありません。

2019年12月20日 セキュリティ更新プログラムの公開予定日を「2020年初頭」から「2020年3月」に変更。アップデート用パッチの公開予定を「2019年12月末日」から「2020年1月中旬」に変更。

2020年1月8日 更新情報はありません。

2020年1月14日 AD LDS サーバーに対する影響を追加。

次回更新は2020年1月21日を予定しております。

以降、毎週火曜日に内容を更新いたします。

以上